

2014年度「鯖江市役所JK課」活動状況一覧

日時	活動名	活動場所	JK課参加者数	活動内容	活動写真
1 4.14 (月) 17:30~19:30	JK課スタートアップ記者会見	市役所4階多目的ホール	12	プロジェクト開始。スタートアップ記者会見では、14報道機関が集まり、12名のJK課メンバーが参加。事業説明や決意表明、質疑表明が行われた。	
2 4.17 (木) 16:00~19:00	JK課ロゴ作成 打合せ	ウォンツ、図書館	5	市民サポーターの寺下ユン氏指導の下、鯖江市役所JK課オリジナルロゴマーク案を作成。市民サポーターの福野泰介氏によるアプリ作成の打合せも行った。	—
3 4.24 (木) 16:30~18:45	若新雄純プロデューサーワークショップおよび全体会議	らてんぼ	12	KJ法を使ってアイデアをまとめた。出たアイデアと市の各課からのコラボ希望項目が合致するようなものがあれば、具体化することになった。	
4 4.27 (日) 15:00~18:00	若新雄純プロデューサーワークショップおよび全体会議	市役所4階会議室	13	KJ法を使ってアイデアをまとめ、さらに5W1Hを利用し、実施したい項目を整理した。企画項目は、つつじマラソン給水支援やオリジナルスイーツ開発等だ。	
5 4.28 (月) 16:00~18:00	図書館アプリ 打合せ	図書館	2	図書館空席状況アプリの試作品の取り付け作業を行った。今後の設置に向けて図書館側と協議を行うことになった。	—
6 5.3 (土) 19:30~21:00	さばcanの夏実行委員会	専光寺	5	さばcanの会議に参加。7/31夜~8/3と海の日の企画を担当することになった。	
7 5.8 (木) 18:30~20:00	ポーノ夢菓房とのオリジナルスイーツ打合せ	ブラン ヤマハツ	2	作り手・売り手であるプロの意見を聞き、JK課メンバーは思いっくまにアイデアを出した。ポーノ夢菓房の3人からは「作りたいイメージを自由にイラストに描いてくるように」など具体的に進めていくための課題や手順を教えてもらった。	—
8 5.11 (日) 15:00~18:00	JK課つつじマラソン給水ポイントボランティア(東陽スポーツクラブとコラボ)	北中山分遣所付近	10	「つつじマラソン」で給水のボランティア活動を実施。給水所の業務を担当する総合型地域スポーツクラブの東陽スポーツクラブさんとのコラボで行った。身体を冷やすスポンジ、水、スポーツ飲料をランナーの皆さんに手渡したり、スポンジやコップの回収を担当した。	
9 5.11 (日) 14:00~18:00	今後の活動計画に関する打合せ	市役所4階会議室	10	スイーツ企画、さばcan、アプリ開発に関する詳細打合せを行った。その後、art design eND代表の全文章氏を招き、企画プレゼンにかかる勉強会を行った。	
10 5.19 (月) 17:00~18:30	ごみ拾いイベント打合せ	市役所4階会議室	3	「鯖江ピカピカプラン」の打合せ。JK課メンバーから自主的に「鯖江の街をきれいにしたい」との意見が出たため、この企画を立案した。	
11 6.3 (火) 17:30~21:00	さばcanの夏実行委員会	報恩寺	5	JK課企画を提案し了承を得た。企画内容は、8/1「肝試し&花火(通過点で花火ゲット)」8/2「JKでんじろう(化学実験)」だ。	

日時	活動名	活動場所	JK課参加者数	活動内容	活動写真
12 6.5 (金) 15:00~18:00	フジテレビ取材および今後の活動計画に関する打合せ	らてんぼ	5	フジテレビより、6/6のめがねのモザイクアートづくり、6/8のめざましテレビめがね総選挙の取材説明と撮影が行われた。撮影後はピカピカプランについて協議。OC課員や福井新聞記者の黒川かおりさんと互いに自己紹介を行い交流を図った。	
13 6.6 (土) 16:00~17:30	フジテレビめざまし土曜日街中取材	古町商店街~本町商店街	5	フジテレビ「めざまし土曜日」のワンシーンとして、JK課に対する思いや鯖江のめがねについての感想等の取材を行った。	
14 6.6 (土) 18:00~20:00	めがねのモザイクアートづくり	鯖江市総合体育館前	6	6/7-8の吹奏楽フェスティバル会場入り口にて、めがねのモザイクアートづくりを行った。報道機関が密着取材していたが、報道機関撤収後もモニュメントの完成まで活動を行った。	
15 6.8 (日) 9:30~16:30	吹奏楽フェスティバル「フジテレビアナウンサーめがね総選挙」補助	鯖江市総合体育館前	7	吹奏楽フェスティバル「フジテレビアナウンサーめがね総選挙」のブースにて、めざまし土曜日藤原倫己レポーター、商工政策課の職員とともに参加者の呼び込み、投票補助、参加賞抽選の活動を行った。また、総合体育館内で行われた投票結果においても、三宅アナの補助として、発表を手伝った。	
16 6.10 (火) 17:15~19:30	鯖江ピカピカプラン打ち合わせ	区長会室→3階会議室	3	「鯖江ピカピカプラン」の最終打合せを行った。内容については、ごみを拾うエリアについて、参加者が集まってのゲームの内容、準備物、参加者数などを確認し合い、漏れがないかを話し合った。	
17 6.15 (日) 6:30~10:30	鯖江ピカピカプラン	JR鯖江駅からサードーム福井までの区域	11	「鯖江ピカピカプラン」第1弾を開催した。快晴の中、市内内外から130人の参加者が集まった。総重量120kgのごみが集まり、JK課笑顔企画として3つの催し物も行われた。第2弾は8月に計画している。	
18 6.17 (火) 17:00~19:00	オリジナルスイーツ打合せ	市役所4階会議室	2	ポーノさんからの意見を受けて、JK課の中で試作候補を4つ程度にしぼり、次回7/9(水)19時から試食会を開催する。	
19 6.19 (木) 18:00~21:00	さばcanの夏実行委員会	禪林寺	4	さばcanの夏実行委員会において、JK課企画に必要な準備物の内容と予算案について次回会議時に提出および説明できるように今後話し合う。	
20 6.23 (月) 16:30~20:00	若新雄純プロデューサーワークショップおよび全体会議	市役所4階 IT会議室	11	これまでのJK課活動について各企画のチーフから結果または現状報告があった。その後、若新プロデューサーによるワークショップが開催され、民間企業や行政を含む各種団体からのコラボレーションや協賛の申し込みを公募する方向で動き出したとの見解。	
21 6.26 (木) 16:00~18:30	図書館アプリ設置取材	文化の館	6	図書館アプリ「sabota」の設置と完成披露会見。会見後、日本テレビの取材対応。今後の案として「ゴミ拾いイベントの参加者を増やしたい」等複数のアイデアが出た。	
22 6.27 (金) 16:30~17:40	オリジナルスイーツ開発(試食)の取材	市民協働課内	8	日本テレビからの取材申し込みがあり、試作品の製作途中段階ではあるものの、JK課のオリジナルスイーツ案に基づき、ミニ試食会や現状報告会および意見交換会を行った。	

	日時	活動名	活動場所	JK課 参加者数	活動内容	活動写真
23	6.28 (土) 13:30~15:30	ようこそ、ふなっしー	西山公園 ピクニック広場	11	鯖江市観光協会および焼き鳥合衆国実行委員会が主催するイベントに参加。ふなっしーが登場し、JK課より特製めがねとダンスのプレゼントをした。	
24	7.3 (木) 17:00~18:45	オリジナルスイーツ制作取材	やまはつ菓舗	4	オリジナルスイーツの試作品づくりを行った。	
25	7.5 (土) 14:00~17:00	さばcanの夏実行委員会	専光寺	2	日赤救命士会の大橋先生による一次救命処置講習会を受講した。その後、実行委員会を開催し、JK課企画「JKでんじろう」の案として、人工いくらづくりを説明した。	
26	7.9(水) 16:45~18:30	オリジナルスイーツ打合せ	市役所新館4階会議室	9	9種類のスイーツの試食会が行われ、最終的に5種類に絞られた。	
27	7.9(水) 18:30~19:15	福井工業大学 JK課へのヒアリング調査	市役所新館4階会議室	4	福井工業大学吉村先生から依頼のあったJK課メンバーへのヒアリング調査を行った。大学2年生4人がJK課メンバーに対して「JK課に入ったきっかけは？」などあらかじめ考えてきた項目についてヒアリングを行った。	
28	7.9 (水) 18:45~19:30	図書館アプリ取材	文化の館(鯖江市図書館)	2	図書館アプリ「sabota」の取材が行われた。	
29	7.13 (日) 16:00~18:00	さばcanの夏実行委員会	本山 誠照寺	4	JK課企画「JK課でんじろう」について最終案を提示し、実行委員会から了承を得た。人工いくらづくりと霧箱を使って見る放射線の飛跡を行う。	
30	8.1 (土) ~2 (日) 8:00~12:00	さばcanの夏2014	西義寺	5	「JK塾(宿題と絵本の読み聞かせ)」「JKでんじろう(化学実験)」を実施した。化学実験では、食紅やアルギン酸を使って、人工いくらづくりを行った。	
31	8.5 (火) 16:45~20:00	鯖江ピカピカプラン打ち合わせ	区長会室→新館4階会議室	3	鯖江ピカピカプランⅡの開催に向け、第1回目の反省点を踏まえながら意見交換会を実施。9/14-15に西山公園付近で様々なイベントが行われることを受け、ゴミ拾いを行い、ゴミ拾い完了後、イベントに参加して盛り上げる予定。	
32	8.9 (土) 13:00~16:30	スイーツフェア	道の駅 西山公園	4	道の駅、ポーノ夢菓房主催により、JK課メンバーが考案したスイーツ5種のお披露目も兼ねて、8/9,10にスイーツフェアを開催した。メンバーは、受付、スイーツ選択補助、アンケート調査、スイーツの説明等を行い、JK課オリジナルスイーツのPRを行った。	
33	8.9 (土) 14:00~19:30	JK課屋台 水鉄砲射的	ご緑市(夜市)	3	ご緑市(夜市)において、商店街の活性化に向けて、JK課メンバーによる屋台を開設した。水鉄砲射的を開催し、66名のお客さんを迎え入れて、夜市の賑わいの一翼を担った。	

	日時	活動名	活動場所	JK課 参加者数	活動内容	活動写真
34	8.10 (日) 10:00~16:00	スイーツフェア	道の駅 西山公園	7	道の駅、ポーノ夢菓房主催により、JK課メンバーが考案したスイーツ5種のお披露目も兼ねて、8/9,10にスイーツフェアを開催した。メンバーは、受付、スイーツ選択補助、アンケート調査、スイーツの説明等を行い、JK課オリジナルスイーツのPRを行った。	
35	8.23 (土) 10:00~12:00	若新雄純プロデューサーワークショップおよび全体会議	禰陽会館 中会議室	9	若新プロデューサーによるワークショップを開催。市民対話型フューチャーセッションに先駆けて、オープンデータやゆるい市民がつくる地方行政のこれからについてレクチャー。	
36	8.23 (土) 13:00~16:30	市民対話型フューチャーセッション	サバエ・シティーホテル	7	鯖江市長とJK課メンバーを含め、福井大学主催、鯖江市共催にて、市民対話型フューチャーセッションを行った。市長、若新プロデューサー、牧田情報統括監の講演後、7つのグループに分かれて、フューチャーセッションを行った。	
37	8.25 (月) 14:00~16:30	明治大学「熟議」	市役所新館4階多目的ホール	5	鯖江市と明治大学の連携協定の一環として、「鯖江ブランド創造プロジェクト」の熟議に参加した。道の駅を活かしたまちなかの活性化、伝統芸能を活かしたまちづくり、ITのまちづくりの3つのテーマに分かれて議論した。	
38	8.26 (火) 17:00~19:30	鯖江ピカピカプランII打ち合わせ	区長会室→新館4階会議室	5	鯖江ピカピカプランIIの開催に向け、詳細確認を行った。開催日は9.15(月・祝日)AM 8:00~10:00。活動場所、は西山公園周辺。	
39	8.29 (金) 10:00~11:00	鯖江丹生消防組合消防署との防火PR打合せ	市役所新館4階会議室	6	鯖江市と越前市合わせて年間30件の火災事故があり、火事の少ない県を目指して少しでも少なくなるようにPR活動を行う。去年、一昨年は行っていない。若い青年層が火災について学び、方が一火災が発生したときに活躍してもらえるようコラボ企画を打ち出すこととする。	
40	8.29 (金) 11:00~11:30	鯖江警察署とのDV、ストーカー相談に関するPR打合せ	市役所新館4階会議室	6	DVやストーカーで悩んでいる人は誰にも相談できず、ぎりぎりの状態で警察署に相談に来る。被害者の年齢が低くなっており、女子高生の方も被害を受けており、JK課のメンバーも一緒にPR活動(ビラ配り)を行うこととする。	—
41	9.6 (土) 10:00~12:00	鯖江警察署とのコラボ企画「DV、ストーカー防止チラシ配布」	アルプラザ鯖江	4	鯖江警察署とのコラボ企画で、ショッピングセンターの出入り口で警察相談の日をPRするとともに、DVやストーカー防止チラシの配布を行った。残暑厳しい中、市の交通指導員および婦警の制服に身を包み、通りがかる家族連れや若い女性に笑顔でチラシを渡していた。	
42	9.10 (水) 14:00~15:50	鯖江丹生消防組合消防署との防火PR打合せ	消防署1階食堂	6	秋の火災予防運動として、JK課メンバーを「1日消防士」に委嘱し、高校生から若い世代に向けて、防火PRを行う企画の検討を行った。(開催日時) 11月9日(日)	
43	9.10 (水) 16:00~18:30	ポーノ夢菓房との和スイーツプロジェクト打合せ	防災会議室202	7	JK課とポーノ夢菓房によるオリジナルスイーツ第2弾として、以前にJK課メンバーから提案のあった和菓子について、試作品ができたので試食会を行い検討した。10.20(土)および21(日)の河和田くらしの祭典でお披露目する。場所は、河和田町中道通り大門魚屋前空地	
44	9.10 (水) 18:30~20:00	鯖江ピカピカプランII最終準備	区長会室	3	鯖江ピカピカプランIIの開催にむけて、最終準備を行った。JK課クイズのカプセルや9.14(日)事前告知の発言内容の検討を行った。	—

日時	活動名	活動場所	JK課 参加者数	活動内容	活動写真
45 9.14 (日) 13:00~13:30	ピカピカプランII直前告知	焼き鳥合衆国ステージ	1	焼き鳥合衆国イベントステージにおいて、9月15日に西山公園周辺で行われる「ピカピカプランII」の告知を行い、当日の参加を広く呼びかけた。	
46 9.15 (月・祝) 7:00~11:00	ピカピカプランII	西山公園~本町古町商店街	7	9月15日(月・祝)、ゴミ拾い企画である「鯖江ピカピカプラン」の第2弾を開催した。快晴の中、県内外から83人の参加者が集まり、JK課笑顔企画として、宝探し、JK課じゃんけん大会、カプセルクイズの3つの催し物もごみ拾い後に行い、笑顔と笑い声に溢れたごみ拾い企画となった。	
47 9.20 (土) 9:00~16:30	JK課オリジナル和菓子披露、販売 (1日目)	河和田町中道通り	3	河和田くらし巡りイベントにおいて、ポーノ夢菓房とのコラボにより、JK課メンバーが考案したオリジナル和スイーツを初披露し、洋菓子とあわせて8種類12味を販売した。メンバーの活躍により、早い時間帯から売り切れとなる商品が相次いだ。	
48 9.21 (日) 9:00~16:30	JK課オリジナル和菓子披露、販売 (2日目)	河和田町中道通り	3	河和田くらし巡りイベントにおいて、ポーノ夢菓房とのコラボにより、JK課メンバーが考案したオリジナル和スイーツを初披露し、洋菓子とあわせて8種類12味を販売した。メンバーの活躍により、早い時間帯から売り切れとなる商品が相次いだ。	
49 10.5 (日) 13:30~16:30	若者による市長と語り合う会	市役所新館4階会議室	4	「若者による市長と語り合う会」に参加し、市長講演後、3グループに分かれ、鯖江市に若者が住みたくなるにはというテーマに基づき、現状と課題を話し合いました。最終質疑応答では、4人中3人のJK課メンバーが質問を行うなど積極的に参加しました。	
50 10.6 (月) 19:00~20:30	ピカピカプランIII打合せ	市役所4階I T会議室	2	鯖江ピカピカプランIIIの開催にむけて、意見交換を行った。 ■開催日時:10.26(日)10:00~正午 ■ゴミ拾い区域:アル・プラザ鯖江界限 ■参加費:100円(前回同様) ■企画内容:仮装して楽しくゴミ拾い	
51 10.11 (土) 9:00~17:00	めがねフェス2014	めがね会館	2	眼鏡協会主催の「めがねフェス」において、めがねみくじを渡す巫女として活動。めがね供養するめがねを持参された方にくじを引いてもらいました。	
52 10.13 (月・祝) 13:30~16:00	若新雄純ワークショップ	らてんぼ(学生活動拠点施設)	7	10.10(金)に行った若新プロデューサーと市民協働課との事前打ち合わせをもとに、若新雄純氏によるワークショップを行った。今後の展開としては、企業協賛(jig.jp、SAPジャパン)の予算をもとに、サンドーム福井を借りてJK課メンバーの企画、運営による卒業イベントを開催する。	
53 10.26 (日) 8:30~13:00	ピカピカプランIII	アル・プラザ鯖江 周辺	9	「鯖江ピカピカプラン」の第3弾を開催し、秋晴の中、市内外から74人の参加者が集まり、ハロウィーンにちなんで仮装ゴミ拾いを行い、総重量49.3kgのごみを拾った。また、JK課じゃんけん大会、カプセルクイズ、およびJK課が選ぶベストドレッサー賞の3つの企画を行った。	
54 11.5 (水) 16:30~18:00	鯖江丹生消防組合消防署との11.9防火PR打合せ	消防署消防団室	7	秋の火災予防運動として、JK課メンバーを「11.9消防士」に委嘱し、高校生から若い世代に向けて、防火PRを行う企画の最終確認を行った。	
55 11.5 (水) 18:00~18:40	3月卒業イベント企画会議	消防署消防団室	7	3月に開催予定の卒業イベントに向けて、ポストイットを利用して自由に意見交換を行った。卒業イベントで自分たちのやりたいことを記入した。次回は、11.12(水)18:00~19:30まで、らてんぼにて実施する。	—

	日時	活動名	活動場所	JK課 参加者数	活動内容	活動写真
56	11.8 (土) 9:30~15:30	JK課×ポーノ夢菓房オリジナルパン披露販売(1日目)	西山公園 芝生広場	5	さばえもみじまつりにおいて、ポーノ夢菓房とのコラボにより、JK課メンバーが考案したオリジナルパンを初披露し、洋菓子、和菓子とあわせて12種類を販売した。天候は肌寒かったが、メンバーの活躍により、14:30頃には完売した。	
57	11.9 (日) 9:30~16:30	JK課×ポーノ夢菓房オリジナルパン披露販売(2日目)	西山公園 芝生広場	6	さばえもみじまつりにおいて、ポーノ夢菓房とのコラボにより、JK課メンバーが考案したオリジナルパンを初披露し、洋菓子、和菓子とあわせて12種類を販売した。天候は雨のため、もみじまつりへの来場者は少なかったが、メンバーの活躍により、15:00頃には完売した。	
58	11.9 (日) 9:00~13:30	鯖江丹生消防組合との11.9防火PRコラボ	アル・プラザ鯖江、西山公園、ご緑市	6	秋の火災予防運動として、JK課メンバーを「1日消防士」に委嘱し、高校生から若い世代に向けて、防火PRを行った。消防車両3台に乗車し、西山公園、ご緑市を巡回し、アル・プラザ鯖江にてJK課コラボデザインのクリアファイル、ポケットティッシュ配布と煙体験、消火器体験を実施した。	
59	11.12 (水) 18:00~19:45	JK課卒業イベント打合せ	らてんぼ	12	3月開催予定のJK課卒業イベントに向け、12名のメンバーが集まった。実行委員長を決めることになり、投票によりみどりん(田中壘さん)に決定した。事前にまとめた卒業イベント企画案について意見交換を行い、10企画案まで絞り込んだ。次回の打合せにて、企画内容を決定する。	
60	11.15 (土) 11:00~16:30	未来創造フォーラム	サンドーム福井 管理会議棟 小ホール 他	3	鯖江市主催の未来創造フォーラムでのまちづくり活動市民団体(9団体)による活動事例発表において、JK課のこれまでの活動を発表した。また、参加者とのワークショップにも参加して交流した。	
61	11.15 (土) 11:30~12:30	未来創造フォーラムでの事例発表にかかる若新事前レクチャー	サンドーム福井 管理会議棟	3	鯖江市主催の未来創造フォーラムでの活動事例発表前に、発表内容や発表方法について事前レクチャーを行った。	—
62	11.19 (水) 16:00~19:45	JK課卒業イベント打合せ	らてんぼ	13	3月に開催予定の卒業イベントに向けて、各自が考えてきたイベント案のプレゼンを行った。出された案の中から実際にできそうなもの、やりたいものを選び実施に向けて何をすべきかを話し合った。以下の内容を組み合わせて一つのイベントとする。	
63	12.12 (金) 17:00~19:30	JK課卒業イベント打合せ	市役所5階食堂	8	クラウドファンディングの内容について、若新プロデューサーから説明があり、3月7日に開催予定の卒業イベントでも活用可能と説明。また、お礼の品についても検討したが、Tシャツのデザインについては、次期メンバーが検討したらどうかといった意見になった。	
64	12.19 (金) 17:00~19:15	JK課卒業イベント打合せ	市役所4階IT会議室	10	3月7日(土)開催予定の卒業イベントについて、前回まであった提案について見直しを行った。これまでの対案内容を一度白紙に戻し、時間とスタッフ、資金等も含め、企画は1~2程度に絞り込むものとした。今回は、新年1月6日(火)とする。	
65	1.6 (火) 15:00~17:00	JK課×若新ミーティング	市役所2階 区長会連合会室	3	卒業イベントについて、若新プロデューサーのサポートのもと、再度協議を行った。具体的な案としては、今年度JK課プロジェクトでお世話になった方々を招き、打ち上げのようなゆるい雰囲気にて、活動報告や反省会等についてのディスカッションを行ったらどうかとの意見があった。	
66	1.14 (水) 17:30~20:00	JK課卒業イベント打合せ	らてんぼ	6	活動報告等に関するディスカッションを行うとともに、JK課らしいレクリエーションとして、他校の女子高生(男児高校生可)を集めた合コン(友だちづくり)やレンタルプリンタ機によるプリクラ撮影会等の意見が上がった。来週も打合せを開催し、再び協議していくとのこと。	

日時	活動名	活動場所	JK課参加者数	活動内容	活動写真
67 1.16 (金) 15:30~18:00	JK課バレンタインスイーツ現場確認および打合せ	JR鯖江駅2階「tetote」、やまはつ	2	JK課オリジナルバレンタインスイーツの制作、発表に当たり、発売場所となるJR鯖江駅2階「tetote」にて店長と打合せを行った。その後、スイーツの制作をコラボしているやまはつさんにて、試作品の打合せを行った。	
68 1.21 (水) 17:00~18:30	JK課バレンタインチョコづくり	弁慶堂	2	鯖江市役所JK課とポーノ夢菓房とのコラボによるオリジナルスイーツ製作最終章(第4弾)として披露販売するバレンタインスイーツ(チョコ)の製作を行いました今回は初めて、ベルジェ・ダルカティ弁慶堂の半若光三シェフの指導のもと、JK課メンバー自らがオリジナルチョコを手作りしました。	
69 1.21 (水) 17:30~20:00	JK課卒業イベント打合せ	らてんぼ	8	今年度JK課プロジェクトでお世話になった方々を招き、打ち上げ形式にて、活動報告をはじめ、公開大反省会、時期メンバーに期待すること等についてディスカッションを行うこととする。また、JK課以外の女子高生または女子大生の友達をツイッター等のSNSを利用して集め、ミスコンを開催する。	
70 1.28 (水) 16:00~18:30	JK課バレンタインチョコ最終打合せ	tetote → らてんぼ	2	鯖江市役所JK課とポーノ夢菓房とのコラボによるオリジナルスイーツ製作第4弾として披露販売するバレンタインスイーツ(チョコ)の最終打合せおよび売り場のデコレーション製作を行った。また、サプライズスイーツとして、27個限定のスイーツ(りんちょ案)を作成することになった。	
71 1.28 (水) 18:00~20:00	JK課卒業イベント打合せ	らてんぼ	6	3月7日(土)開催予定の卒業イベントについて打合せを行った。13:30受付開始、14:00スタート(オープニング、自己紹介、ディスカッション、活動報告、ミスコン、ゲスト若手芸人等、ケーキバイキング)、16:00 終了。	
72 1.31 (土) 11:30~15:30	JK課バレンタインチョコ披露、販売	tetote	8	鯖江市役所JK課とポーノ夢菓房とのコラボによるオリジナルスイーツ第4弾として、バレンタインスイーツを披露販売開始した。13時に販売開始し、15時には当日数量限定スイーツは103個全部完売。JK課メンバーのお知り合いのほか、福井新聞や市HP、Facebook等を見て、31組のお客さんが来店。	
73 2.20 (金) 16:00~19:30	JK課×若新ミーティング	市役所4階 I T 会議室	10	3月7日(土)開催予定の卒業イベントの企画内容について、若新プロデューサーが調整を行った。最初に活動報告を行い、これまでJK課プロジェクトにご支援をいただいた方々を招いて、JK課らしい交流イベントを実施し、最後に、1人ずつ、1年間の活動を通しての感想を述べていただくことになった。また、支援していただいた方へのお礼として、スイーツバイキングを行うこととする。 なお、今回、新たなJK課参加希望者が2人(福井高専1年生)見学に来た。他にもう1人参加希望者がいるとのこと。お迎えに来られたら親御さんにもご挨拶済み。	
74 2.27 (金) 14:00~17:00	JK課卒業イベント←打合せ	tetote ※JR鯖江駅	8	3月7日(土)開催予定の卒業イベントの企画内容について、調整を行った。 会場のデコレーションも行いたいとのことと、来週、再度集まり、装飾品づくりを行うことになった。	
75 3.4 (水) 10:00~12:00	JK課卒業イベント←参加依頼および買い出し	めがね会館、鯖江市総合体育館、ニシザワ紙文具店等	2	3月7日(土)開催予定の卒業イベントの開催に向け、これまでの活動でご支援をいただいた方々に招待状を配布して参加を募った。福井県眼鏡協会専務および鯖江市体育協会からの参加申し込みを得ることができた。	—
76 3.4 (水) 17:30~20:00	JK課卒業イベント←打合せ	らてんぼ	7	3月7日(土)開催予定の卒業イベントの企画内容について調整を行うとともに、会場の備品作りを行った。備品が完成しなかったため、また、会場の現場確認を行うため、5日(木)も再度集まり、装飾品づくりの続きを行うことになった。	

日時	活動名	活動場所	JK課 参加者数	活動内容	活動写真
77 3.5 (木) 14:30~19:00	JK課卒業イベント← 備品作り、会場確認	雫陽会館、市役 所防災会議室 202	7	3月7日(土)開催予定の卒業イベントの会場を確認し、企画内容について再調整を行った。また、当日の会場のデコレーションづくりを行った。	
78 3.6 (金) 8:30~19:00	JK課卒業イベント← 備品作り	雫陽会館、市役 所区長会連合会 室	7	3月7日(土)開催予定の卒業イベントにかかる装飾品や会場のデコレーションづくりを行った。	
79 3.7 (土) 9:00~19:00	2014年度JK課卒業イ ベント←	雫陽会館	12	鯖江市役所JK課第1期生の卒業イベントを開催した。 当日は朝9時から会場準備を行い、これまでの1年間の活動でご支援またはご参加いただいた方々約80人をお招きして、交流会を開催した。交流イベントとしては、グループに分かれて面白写真コンテストや6秒動画コンテストなど、女子高生っぽい1日をテーマとしたゆるい企画を楽しんだ。また、JK課オリジナルスィーツを囲みながら、メンバーと参加者との交流が行われた。最後に、メンバー一人ひとりから1年間の感想を述べ、涙溢れるフィナーレを迎えた。	

計 519